

平山郁夫さん 生涯をたどる

多治見市で遺作展

シルクロードや仏教を題材にした作品制作に力を注いだ日本画家の平山郁夫さん(1930~2009年)の作品展が26日、多治見市旭ヶ丘の多治見美濃焼卸センターで始まった。29日まで。

貴重な作品などが並ぶ展示会場
|| 多治見市旭ヶ丘、多治見美濃焼卸センター



「ほるぶエアアンドアイ」(大阪府)が5年ほど前から全国各地で作品展を開いている。多治見市での展示は初めて。平山さんのサイが入った貴重な木版画のほかに原画を元に、職人が精巧に仕上げた複製画など約40点を並べた。

砂漠を移動するラクダや夜の法隆寺を幻想的に描いた風景画などがあり、60年以上にわたった創作活動が一体的に分かる展示になっている。作品は販売され、収益の一部は東日本大震災の復興支援に役立てられる。
(山本貴史)